

第76回 正倉院展

The 76th Annual Exhibition of Shōsō-in Treasures

令和6年10月26日「土」↓11月11日「月」会期中無休
Saturday, October 26th - Monday, November 11th, 2024

開館時間 午前8時～午後6時 (金・土・日曜日、祝日は午後8時まで)
※入館は閉館の60分前まで

※観覧には原則、事前予約制の「日時指定券」の購入が必要です



おごん るり でんぱいのじゆうりにようきょう
黄金瑠璃鈿背十二稜鏡(南倉)

「主催・会場」奈良国立博物館 「特別協力」読売新聞社

「協賛」岩谷産業、印傳屋上原勇七、SGC、NTT西日本、関西電気保安協会、近畿日本鉄道、JR東海、JR西日本、シオノギヘルスケア、ダイキン工業、ダイセル、大和ハウス工業、中西金属工業、丸一鋼管、大和農園

「特別支援」DMG森精機 「協力」NHK奈良放送局、奈良交通、奈良テレビ放送、日本香堂、仏教美術協会、読売テレビ

「お問い合わせ」050-5542-8600(ハローダイヤル)



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

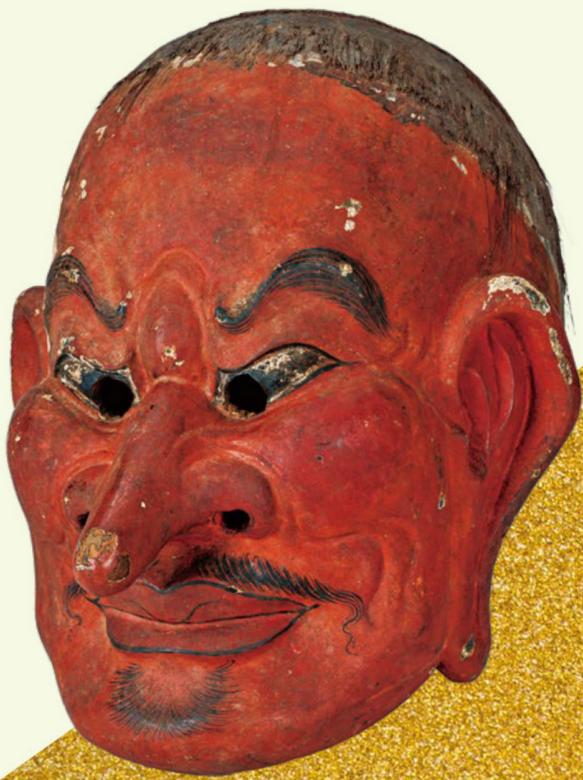
第76回 正倉院展

古都・奈良の秋を彩る正倉院展は、今年で第七十六回を迎えます。

正倉院宝物は、奈良時代にわが国を治めた聖武天皇のご遺愛品を中心とした、天平文化の粋を伝える貴重な宝物群です。これらはかつて東大寺の重要な資財を保管する倉であった正倉院正倉に納められ、勅封などの厳重な管理のもと、今日まで守り伝えられてきました。

今年も調度品や服飾具、仏具、文書といった、正倉院宝物の多彩な世界をご堪能いただけるラインナップで開催されます。なかでも、「紫地鳳形錦御軾」（錦張りの肘おき）は、聖武天皇がお使いになった品として格別の意義をもつ至宝です。また、「深緑瑠璃魚形」（ガラス製の魚形飾り）といった色ガラス製の装身具のほか、金と緑釉の対比が華やかな「黄金瑠璃鈿背十二稜鏡」（七宝細工の鏡）など、色とりどりのガラスを用いた宝物が私たちの目を楽しませてくれます。

そのほか、「紅牙撥鏤尺」（染め象牙のものさし）といった奈良時代の高度な工芸技術を誇る品々も注目されます。さらに今年は、宮内庁正倉院事務所が監修した宝物の再現模造品も多数展示され、宝物により深く親しんでいただける内容となっています。



伎楽面 酔胡従（南倉）



緑地彩絵箱（中倉）



鹿草木夾纈屏風（北倉）



花鳥背円鏡(北倉)
かちょうはいのえんきょう



紅牙撥鏤尺(中倉)
こうげばちるのしやへ



(裏)

深緑瑠璃魚形、
浅緑瑠璃魚形、
碧瑠璃魚形、
黄瑠璃魚形(中倉)
ふかみどりるりのうおがた、
あさみどりるりのうおがた、
へきるりのうおがた、
きるりのうおがた



紫地鳳形錦御軾(北倉)
むらさじおとろがたにきものおんしやく

(表)



新羅琴(北倉)
しらぎこと

観覧料金

一般	2,000円
高大生	1,500円
小中生	500円
キャンパスメンバーズ学生	400円
レイト割 一般	1,500円
レイト割 高大生	1,000円
レイト割 小中生	無料

※レイト割は月～木曜日は午後4時以降、金・土・日曜日、祝日は午後5時以降の「日時指定券」に適用されます。

研究員レクチャー付き観覧券(観覧料金も含む) 3,000円

日時:10月28日(月)、11月6日(水)、11日(月)

①午前10時～②午後3時～ 定員:各回180人

※9月6日(金)午前10時からローソンチケットのみで販売

VR「正倉院 時を超える想い」
特別上演会付き観覧券(観覧料金も含む) 3,000円

日時:10月30日(水)、31日(木)、11月1日(金)

①午前10時～②午前11時～③午後1時～

④午後2時～⑤午後3時～⑥午後4時～ 定員:各回180人

※9月6日(金)午前10時からローソンチケットのみで販売

主催:奈良国立博物館、TOPPAN

「日時指定券」販売開始日時 9月6日(金)午前10時

「日時指定券」は当日各時間枠開始時刻まで販売
予定販売枚数に達し次第販売を終了

■ローソンチケット[Lコード:59600]

日本語版インターネット(<https://l-tike.com/76shosoin-ten/>)、
英語版インターネット(<https://l-tike.com/st1/76shosoin-ten-Inbound>)、
ローソン各店舗、ミニストップ各店舗

■CNプレイガイド[Cコード※入館開始時間ごと:①月～木曜日:午前8時～正午 237-091、

②月～木曜日:正午以降 237-092、③金・土・日曜日、祝日:午前8時～正午 237-093、

④金・土・日曜日、祝日:正午以降 237-094]

[電話(自動音声)0570-08-9920による受付のみ]

■展覧会オンラインチケット(<https://www.e-tix.jp/shosoin-ten/>)

■美術展ナビチケットアプリ

事前に「美術展ナビチケットアプリ」のダウンロードが必要です。

美術展ナビチケットアプリはスマートフォン専用となります。(推奨環境:iOS 13以降、Android 6.0以降)

※障害者手帳またはミライロID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)、未就学児、レイト割(小中生)、奈良博メンバーシップカード会員の方(1回目及び2回目の観覧)、賛助会会員(奈良博、東博[シルバー会員を除く]、九博)、清風会会員(京博)、特別支援者は無料。※無料対象の方は、「日時指定券」の購入は不要です。証明書等をご提示ください(小中生以下は不要)。※キャンパスメンバーズ会員の学生は、奈良国立博物館と連携する特定の大学等に属する学生のみが対象となります。詳細は同館ウェブサイトをご確認ください。

※「日時指定券」の変更、キャンセル、払い戻し、再発行はいたしません。

入館・観覧に関して

- ・指定された日時以外の入館はできません。
- ・館内の状況により、指定された入館時間より早くご案内する場合や、お待ちいただく場合があります。
- ・各時間枠開始直後は、混雑が予想されますので、少し遅れてのご入館をおすすめいたします。
- ・本展は入替制ではありません。
- ・本展の「日時指定券」で、名品展(なら仏像館・青銅器館)もご覧になれます。
- ・当館に駐車場はございません。お車でのご来館はご遠慮願います。

詳しくは下記をご覧ください。

[奈良国立博物館ウェブサイト] <https://www.narahaku.go.jp/>

[正倉院展公式ホームページ] <https://shosoin-ten.jp/>

[正倉院展公式X] @shosointen



奈良国立博物館
ウェブサイト



正倉院展
公式ホームページ



正倉院展
公式X

公開講座

11月2日(土)

「紫地鳳形錦御軾再現ー伝統技術とデジタル技術の融合ー」
田中陽子氏(宮内庁正倉院事務所保存課整理室長)

11月10日(日)

「黄金瑠璃鈿背十二稜鏡の魅力について」
吉澤悟(奈良国立博物館学芸部長)

[時間] 午後1時30分～3時(午後1時開場)

[会場] 奈良国立博物館 講堂

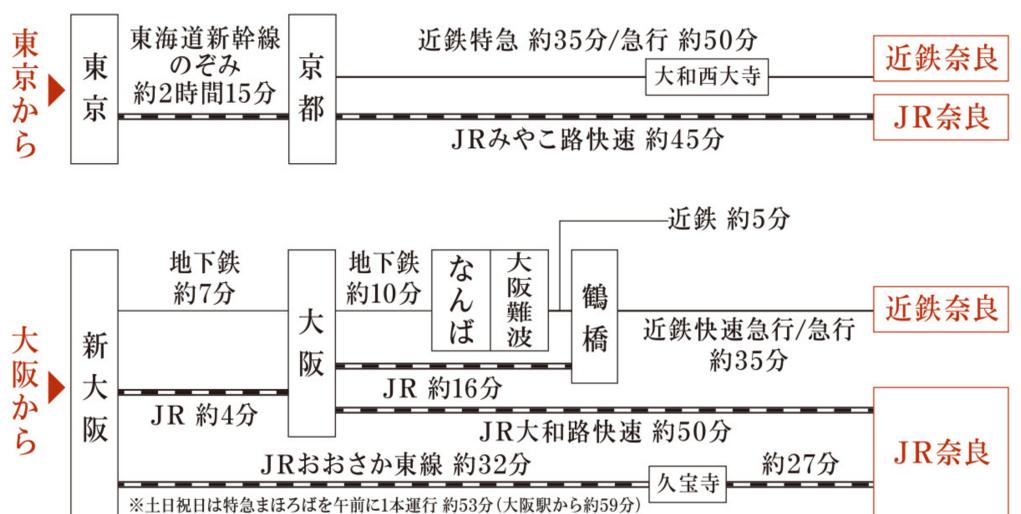
[定員] 各180人(事前申込抽選制) 座席自由

[料金] 聴講無料(展覧会観覧券等の提示は不要です)

[応募期間] 9月24日(火)～10月8日(火)

[応募方法] 奈良国立博物館ウェブサイト「講座・催し物」→

「公開講座」申込フォームから申し込み。



〒630-8213 奈良市登大路町50番地 [お問い合わせ] 050-5542-8600(ハローダイヤル)

近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から
市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ